

校長あいさつ



広瀬小は、福山市北部の加茂町に位置し、標高約400メートルの高原にあり、近くには神辺平野が一望できる場所もある風光明媚な地域であります。その自然豊かな環境の中で、本校は「子ども達に教育を」の強い願いを永く受け継いでいる“天空の学校”と言われています。

広瀬小学校の歴史は古く、その起源は1872年(明治5)3月にまで遡ります。この年に北山村種地域に啓蒙所を置いて以来、今年で149年目を迎えます。地域の温かい支えに感謝しながら、2022年(令和2年)4月開校の特認校「広瀬学園」に向けて、これまで築き上げられた広瀬小学校教育をしっかりと引継ぎ、「新たな挑戦」を合言葉に取り組んでいきたいと考えています。

今年度が始まりました。『福山100NEN教育』6th year『リアル&デジタル』学びが面白いの深化がスタートしました。広瀬小学校では、「子ども主体の学び」全教室展開を目指して、「個別最適な学び」に向けた授業づくりに取り組み、「学ぶことが楽しい」「もっと学びたい」と感じ学びに向かう子ども達の姿を育成していきたいと考えています。今年、「指導の個別化・学習の個性化をデザインした単元計画」「教科の枠を越え異学年集団でのかかわりを生かした学び」を研究の柱とし、小規模校の良さやICTを活用した学びを最大限に生かし、子ども主体の学びを推進していきたいと考えています。さらに、昨年度から取り組み始めた異年齢集団での課題解決学習「ひろせDASH!村プロジェクト」を再始動し、学校裏の土地を教材として、住み続けたい広瀬にしていくために何ができるのか、体験と教科での学びを繋げて活用していく学習活動に挑戦していきます。広瀬小だからこそできる学びをめざします。

今後とも、保護者の皆様や地域の方々のご期待に添えるよう、職員一丸となり取り組んでまいります。本校へのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和 3年4月
校長 山田裕之